

小豆島町から移住相談者へのお願い

【目的】

小豆島町では、島外者から移住者を受け入れ、定住促進と地域活性化に取り組んでいます。町が求める「移住者」とは、地域の中に溶け込み、地域の新しい人材となっただけの方であり、そうした方に対して下記の支援を行います。

移住を決めるのはあなた自身です。「なんとなく移住したい」「どこでもいいから今のところから引っ越したい」「移住すればなんとかなる」といったあいまいな考えでは、移住はできません。

そこで、これから移住を考えている方に「失敗しない」「後悔しない」移住になるようお願いがありますので、移住前にご確認いただきたいと思えます。

【支援内容について】

移住を促進するためのプロジェクトとして、次の支援をしています。

- (1) おためし移住「島ぐらしガイドツアー」の開催
- (2) 移住相談窓口の設置
- (3) 空き家バンクの運営
- (4) 中・長期滞在施設の運用
- (5) 民間賃貸住宅の家賃補助
- (6) 移住・定住促進活動を行うNPO法人との連携

【島内の生活環境について】

- 島内の環境を自分自身で調査し、納得した上で移住してください。
- 公共交通機関は路線バスですが、路線によっては運行便数が少なくなっています。
- 島内に公立病院や診療所はありますが、専門的な医療を受ける場合、最も近い高松市までフェリーで1時間程度かかります。
- 島内での求人はありますが、採用には資格や経験の有無が問われる場合があります。就職の斡旋はしていませんので、島内にあるハローワークでご相談ください。

【自治会活動について】

- 各地区の自治会ではいろんな役員制度があります。中には、当番制もありますので責任感・使命感をもって活動してください。
- 地域の行事には積極的に参加してください。（地区運動会、祭り、総会など）
- 地域で行う共同作業に参加してください。（道路の草刈、自治会館等の清掃など）
- 自治会費や祭りの御花等は、地域によって多少違いはありますがご理解ください。

【移住後の生活について】

- 地域に居住し、何をするのか目標・目的をもって移住してください。
（仕事や経験を生かした活動、家庭菜園、趣味等に積極的に取り組むなど）
- 地域内に何でも相談できる人を見つけてください。（風習や生活習慣等の相談等）
- 隣近所の住民とは積極的に交流し、地域に溶け込む努力をしてください。